



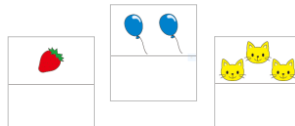
2歳児クラス 11月 第2回 「ぐりとぐらの1・2・3」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：提示カードを使ってみんなで1～3の数を確認。数字と数の関係に興味を持たせてから「今日は1・2・3…数のお話、いくつまで出てくるのかな？」と期待を持たせてお話しを始める。 	教材	
		★絵本 ★iPad(シアターセット) 提示用数ドットカード(1～3)	
読み方	①各ページ、先に子ども達と一緒に「数字」を確認してから文章を読むと良い。(言えそうなクラスは途中から「次の数は何かな？」と聞きながらページをめくると期待感と意識が高まる。) *数の確認をする時「ペン機能」を使って○をしながら数えると解り易い。 ②数え方の単位(助数詞)にも興味を持たせながら読み進める。 ③ことばのリズムが感じ取れるように読む。	保育士の役割	
		・子ども達と一緒に興味を持って絵本を楽しむ。	

がくしゅうタイム

活動①	ねらい	数①	「1個」「2個」「3個」数を理解し、数えることができる	
設問			3枚の絵カードに描かれた絵の数を数えましょう	
つながり			<ul style="list-style-type: none"> 講：「1から10までいろいろなものが出てきたね…」 保：「ぐりとぐらからお荷物が届いてますよ」とカードの入った封筒持って登場。 	教材
活動内容			<ul style="list-style-type: none"> 講：「数カードのプレゼントだって」と絵カード提示。 保：子ども達にカードを配布。 講：子ども達にカードを並べるように指示を出し「いちごのカードがある?」「いちごいくつあるかな?」とカードの絵の名称と数を子ども達と一緒に確認する。 子：講師の指示を聞いてカードを並べ、指示されたカードの絵を指さし数え、数を確認する。 講：「イノシシが いっぱんみちでみつけた いちごひとつ」等、お話のことばと繋げながら同様に「風船」「ネコ」の数も確認する。 最後に「クイズ、クイズ。2個のものどれ?」とクイズ形式で、楽しく子ども達の数の理解度を確認していく。 子：「これ!」と答えのカードを上に掲げて答える。 講：「ピンポン、ピンポン!!」と称賛。カードを戻し同様に「2」「3」を確認して<活動②>に進む。 	絵カード3種 (いちご・ふうせん・ネコ) 提示用絵カード
				保育士の役割
				<ul style="list-style-type: none"> カードの入った封筒提示 カード配布 理解できない子のフォロー 称賛
活動②	ねらい	数②	数字「1・2・3」と具体物の数「1・2・3」を一致させ、カードを完成することができる	
設問			おはじきを「3個」取り、自動販売機で数字カードを買って、3種の絵カードを完成させましょう	実物参照
つながり			<ul style="list-style-type: none"> 保：「ぐりとぐらが今度は自動販売機でお買い物してねって言ってたよ」と自動販売機を持って登場。 	教材
活動内容			<ul style="list-style-type: none"> 講：「自動販売機で数字カードを買ってカードを完成させて下さい。お金(おはじき)は3個をお願いしますだって!楽しそう!」 「先生、お買物してみるね。」と雰囲気盛り上げ、多数のおはじきの入った皿から「3個」のおはじきを数えて取り、自動販売機で買う見本を見せる。 保：「いらっしゃいませ」販売機の後から自動販売機になりきって講師と会話。自動販売機の上の口から入れたおはじきを受け取り、「ピンポン!」などの擬音と共に、交換で下の口から数字カードを3枚差し出す。 講：出てきた数字カードを受け取り提示。「1」「2」「3」の数字とその読み方を子ども達と一緒に声に出して確認する。それぞれ数字と「具体物の数量」を一致させてから裏のテープを剥がして絵カードの下部に貼る見本を見せる(テープのゴミは皿の中)。 「みんなもお買い物して、カードを完成させよう。お買い物したい人!」と意欲 	自動販売機 数字カード(両面テープ付) 活動①で使用したカード 提示用数ドットカード ・おはじき ・皿 ビニール袋

<p>を引き出し、子ども達へのお買い物活動へと進む。</p> <p>※見本が長いと感じる時は先ず買ったカードを確認し、子ども達にも買わせてから一緒にカードを完成させても良い。その時はカードを受け取った子が両面テープを剥がさないで、カードを確認しながら待つように指示を出す。</p> <p>※並ぶことができるクラスは、販売機を少し離れた所に設置し、1列に並んで順番に買う。その場合、全体の安全への配慮を忘れないこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子：おはじきを数えて「3個」取り、講師の見本と同様に自動販売機で数字カードと交換する。受け取った数字カードを絵カードの下に貼ってカードを完成させる。 ・講：全員が3枚のカードを完成したところでカードの見せっこ！完成したカードを確認し称賛。時間によってカードを使った簡単なゲームを展開して楽しむ。時間が無い場合は保育や家庭での遊びに発展させることに期待を持たせ、カードをビニール袋に入れて終了する。 <p>(遊び例) ①かるた式に絵本の中の文を講師が読み上げ正解のカードを取る。 ②講師対子どもで「いっせいのせ！」で1枚カードを掲げ数が多い方が勝ち。 ③講師が掲げたドットカードを見て同じ数のものを取る。</p>	<p>保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動販売機提示 ・自動販売機の操作 ・買い物の際に子ども達を1列に並べて順番に買い物をさせる ・安全への配慮 ・理解できない子のフォロー ・カードの回収
---	--

数チャレ	ねらい		教材
設問			
活動内容		<p><活動①><活動②>を数にチャレンジとします。</p>	<p>保育士の役割</p>

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	ペン機能を使用しながら、子ども達が飽きないように読み進めることが出来たか 4「よん・し」7「なな・しち」等の指導も行えたか
活動① 数①	指差し確認しながら数を数えたか
活動② 数②	子ども達が数と数字の一致を楽しく学べるよう、保育士に補助の仕方を打ち合わせて共有したか
数チャレ	活動①の含む

楽習タイム♪

*** テーマ・数 ***

数遊び

<遊び方> ※トランプ又は数字カード使用

- 例1) カードを並べて「1」のカードはどれだ?などと指示を出し正解のカードを選ぶ
 例2) それぞれカードを分けて持ち「いっせいのせ！」で1枚出して数の大きさを競う
 例3) カードを裏返して神経衰弱

「2」
はどれだ!



トランプを使う場合は子どもの理解度に合わせて「1～5」又は「1～10」までの数を選んで使うと良いでしょう。

今月のえかきリズム

*** ぴよちゃん ***



えかきリズム
の動画は
こちら



楽習タイム
の動画は
こちら

